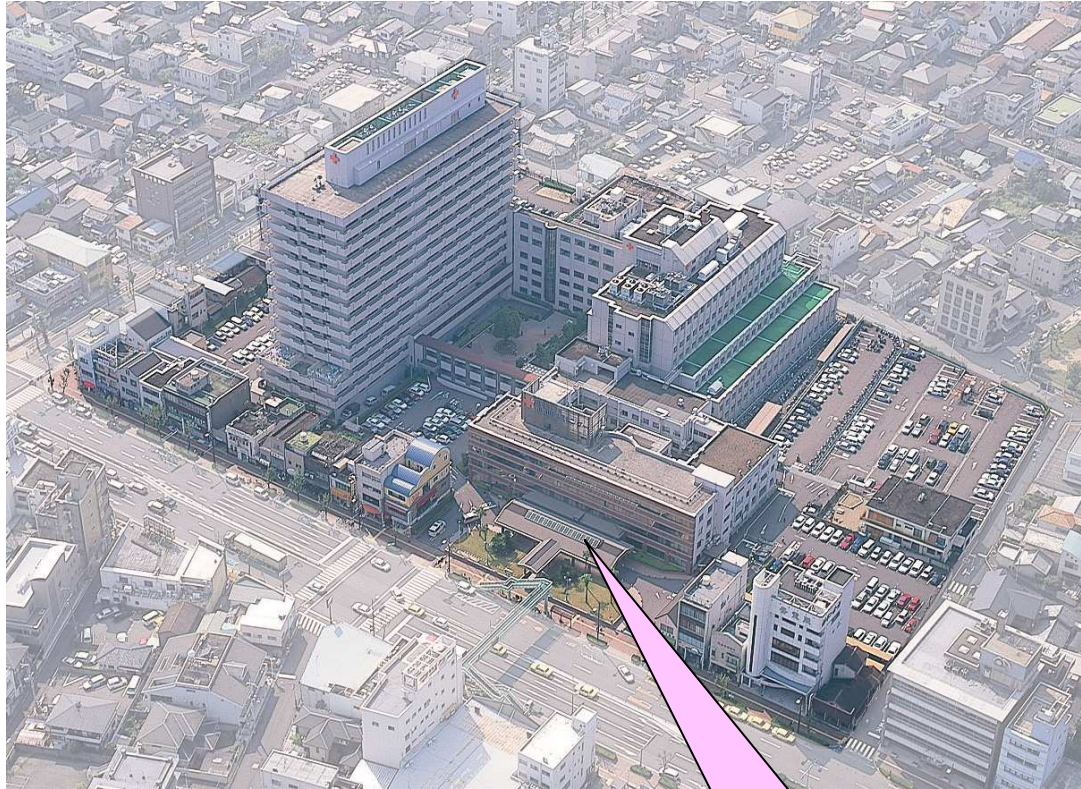


日本赤十字社和歌山医療センター

平成23年4月6日(水)

地域の基幹病院として



和歌山県救命救急センター
地域がん診療連携拠点病院
地域医療支援病院
災害拠点病院
国際医療救援拠点病院
臨床研修病院

明治38年生まれ
106歳になりました！

病床数: 865床
一般病床: 762床
集中治療室: 22床
特定集中治療室: 8床
救命救急病室: 44床
新生児特定集中治療室: 9床
緩和ケア病床: 20床

職員数: 1461名
看護師: 764名
助産師: 27名
准看護師: 11名
臨床検査技師: 43名
理学療法士: 7名
作業療法士: 2名
臨床工学技士: 11名
診療放射線技士: 26名
管理栄養士: 9名
薬剤師: 33名
その他の医療技術者: 8名
医師: 238名
指導医講習修了: 66名
研修医: 25名

平成23年5月に新本館が開院します



**新しい病院では
新しい文化を創造する！**

本センターのkey word

Honest!

Clean!

Challenge!

明るく楽しい臨床研修！パワハラ・セクハラ致しません！

研修プログラム

- ◆ **基幹型研修病院として** **13名**
- ◆ **研修協力病院として**
 - **京大病院関連病院群** **1名(予定)**
 - **徳島大学関連病院群** **1名(予定)**
 - **神鋼病院** **救急数名**
 - **和歌山県立医科大学** **内科系数名**
 - 内科 循環器、呼吸器、消化器、**
 - 腎臓内科、血液内科、**
 - 糖尿病・内分泌内科**

研修医在籍状況

| | 16年 | 17年 | 18年 | 19年 | 20年 | 21年 | 22年 | 23年 |
|-------------|---|--|--|--|---|---|--|---|
| 1年次 | 14名 11/3/0/0 京府医大 関西医大 東京女子医大 滋賀医大 大阪大 福井大 京都大 筑波大 金沢大 北大 | 13名 8/4/0/1 徳島大 京都大 自治医大 和医大 日本大 | 16名 11/4/1/0 京都大 香川大 徳島大 滋賀医大 関西医大 九州大 | 12名 9/3/0/0 徳島大 京都大 群馬大 東邦大 関西医大 | 16名 10/3/1/2 京都大 大阪市大 大阪医大 自治医大 徳島大 滋賀医大 香川大 | 16名 12/3/0/1 京都大 関西医大 山梨大 自治医大 大阪医大 | 10名 10/0/0/1 京都大 関西医大 東京慈恵医大 神戸大 三重大 東北大 | 14名 12/1/0/1 京都大 京都医科大 自治医大 藤田保健衛生大 関西医科大 徳島大 名古屋市大 和歌山県立医大 |
| 2年次 | — | 14名 11/0/0/3 京府医大 関西医大 東京女子医大 滋賀医大 大阪大 福井大 京都大 筑波大 香川大 島根大 | 13名 8/1/0/4 徳島大 京都大 自治医大 徳島大 大阪医大 奈良医大 | 14名 11/0/0/4 京都大 香川大 徳島大 滋賀医大 関西医大 九州大 日本医大 大阪医大 | 12名 9/0/0/3 徳島大 京都大 群馬大 東邦大 関西医大 筑波大 | 14名 10/2/0/2 京都大 大阪市大 大阪医大 自治医大 奈良医大 | 15名 12/1/0/2 京都大 関西医大 山梨大 自治医大 山口大 | 11名 9/0/1/1 京都大 関西医大 東京慈恵医大 神戸大 三重大 東北大 徳島大 |
| 後期研修 在留者 | | 9名/14名 | 8名/13名 | 5名/14名 | 6名/12名 | 5名/12名 | 7名/12名 | 7名/11名 |

救急外来当直体制



屋根瓦方式

指導医

医員

修練医

研修医

ICU当直医
CCU当直医
脳外科当直

NICU当直医
PICU当直医
眼科当直

救急外来当直研修 (2~4回/月)

- ・ 診療拒否は一切しません。
- ・ on call体制の充実
安全な当直研修を保証します。
- ・ 失敗症例を蓄積・共有します。

当直研修ユニット

院内カンファレンス現況

- ◆ 研修医抄読会
- ◆ 研修医症例検討会
- ◆ 院内講師による臨床講義
- ◆ 院外講師による臨床講義
- ◆ 昼カンファ
- ◆ 今月の症例

研修医自身による運営が主

国際医療救援活動も
赤十字看護師の使命！



インドネシア
ボゴール病院での現地研修



イラン南東部地震被災者救援事業



日本赤十字社による仮設診療所

2004 1 2

国内・国際救護活動

国内外の
救護・救援活動は
赤十字の使命！

◆国内の救護活動

- 阪神淡路大震災
- 新潟県中越地震
- 東日本大震災

◆国際医療救援活動

- 国際医療拠点病院の指定
(国際医療救援の拠点として活動)
 - * 緊急援助活動
 - * 開発協力援助活動
- 1985年から要員を派遣

紀州おどり(正調ぶんだら)
日本赤十字社和歌山医療センター一連

■文化部

- ◆ 院内作品展示会(文化祭)
- ◆ 文化イベント(講演、コンサート等)
- ◆ 各クラブ
写真クラブ・華道クラブ・手芸クラブ
着付教室クラブ・書道クラブ・短歌クラブ・
音楽クラブ/コーラスクラブによるコンサート

■福利厚生部

- ◆ 互助会旅行(1泊・日帰り各々2班) 《参加者 約400名》
- ◆ クリスマスパティー 《参加者 約460名》



■ 体育部

近畿地区赤十字病院球技大会

野球・卓球・ソフトボール・バレーボール

軟式テニス・硬式テニス

《総合優勝(21年連続)》

参加者 総勢170名

全国赤十字病院スポーツ大会

野球・卓球・ソフトボール・バレーボール

硬式テニス・駅伝・フットサル

《4種目優勝、2種目準優勝》

参加者 総勢135名参加



■ 日赤和歌山ルネサンス

すべての職員による新しい文化の創造！



演題総数 88題

看護師・看護助手 31題
 医師 13題
 放射線・検査技師 9題
 事務職員 6題
 薬剤師・理学療法士 3題
 研修医 26題



特別講演
 「これからの医療を考える」

吉田 修 先生

(iPSアカデミアジャパン社長
 前院長・前奈良県立医科大学学長)



第一会場
 (看護専門学校講堂)
 13:30~15:00



後期研修プログラム（修練医）

- ◆ 資格：初期研修修了者
- ◆ 身分：常勤嘱託
- ◆ 期間：卒後3～5年目
- ◆ 処遇：

| | | |
|-----|------------|---------------|
| 3年目 | 370,000円/月 | (+350,000円/年) |
| 4年目 | 390,000円/月 | (+350,000円/年) |
| 5年目 | 410,000円/月 | (+350,000円/年) |
- ◆ コース：各科ストレート研修
+/- ローテーション（希望に応じて）
- ◆ 選考：平成23年11月頃の予定
(決定次第ホームページに掲載)

これまでは希望者全員を後期研修採用

平成23年5月に新本館が開院します



皆さん！

私たちとともに

新しい医療文化を

創造していきましょう！！